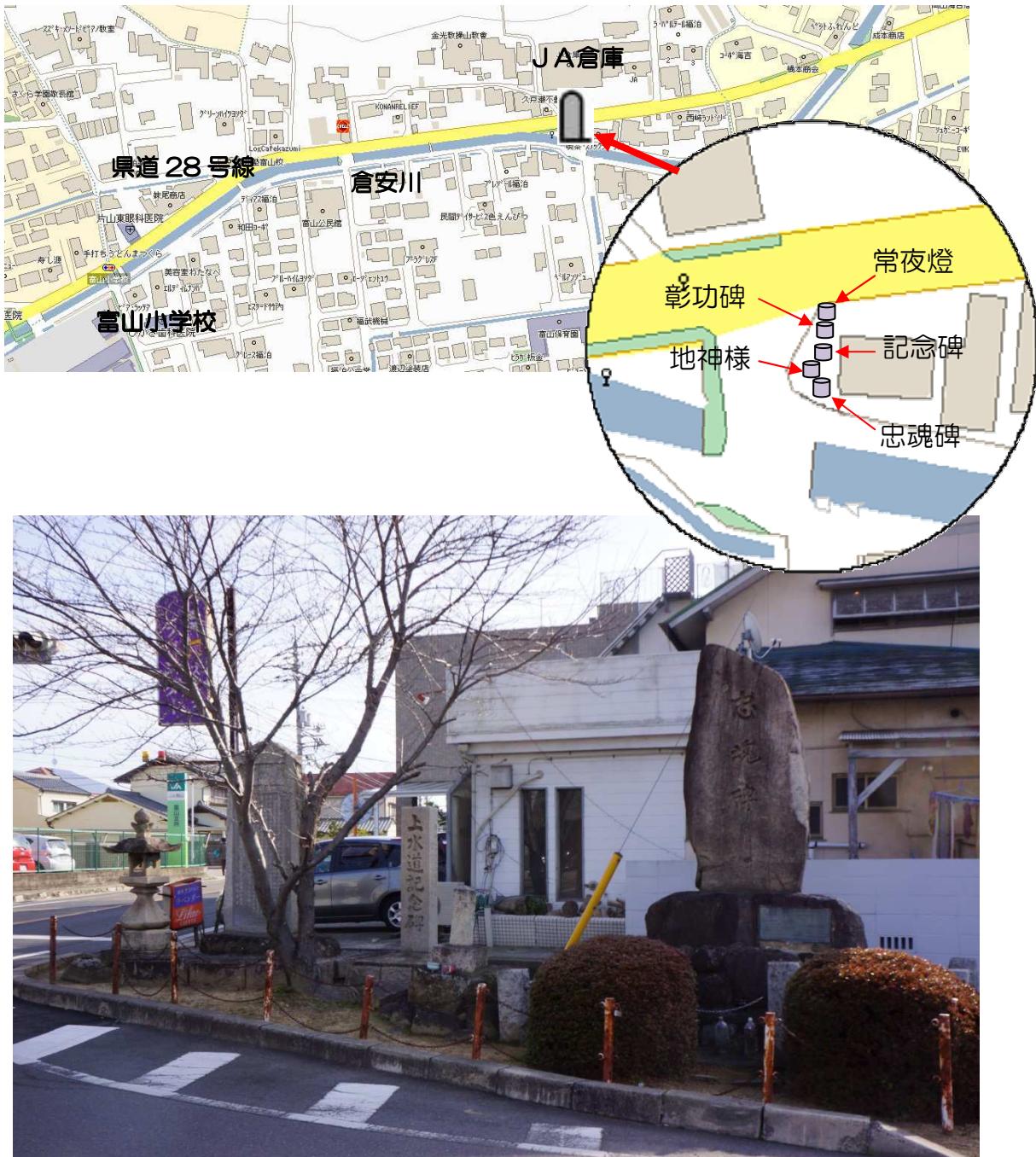


5

福泊の石碑



常夜燈

彰功碑

記念碑

地神様

忠魂碑

常夜燈



西面から



北面から



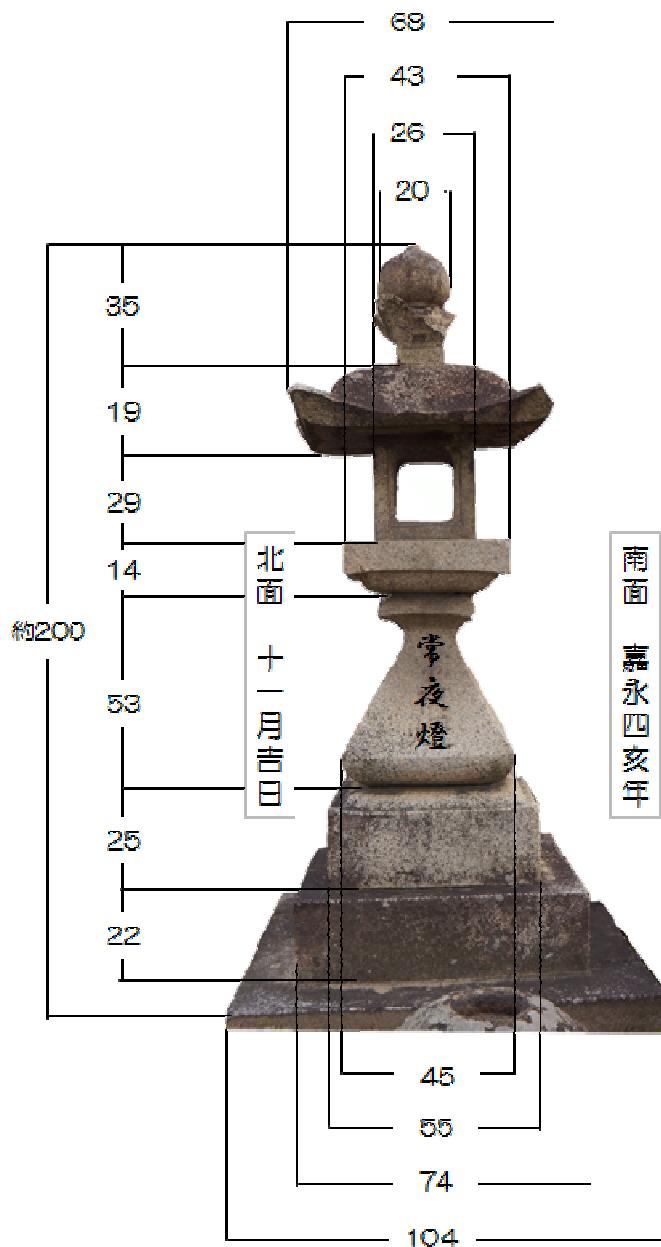
北面から



南面から

鎮座 : 岡山中区福泊 327 番地
来歴 : 嘉永 4 年 (1851) 11 月に現在のバス停辺りに建立した。県道改修のため大正 14 年頃地神様と共に現在の場所にを移設した。
材質 : 御影石 (花崗岩)
形状 :

常夜燈寸法図 (単位: cm)



彰功碑 (しょうこうひ)



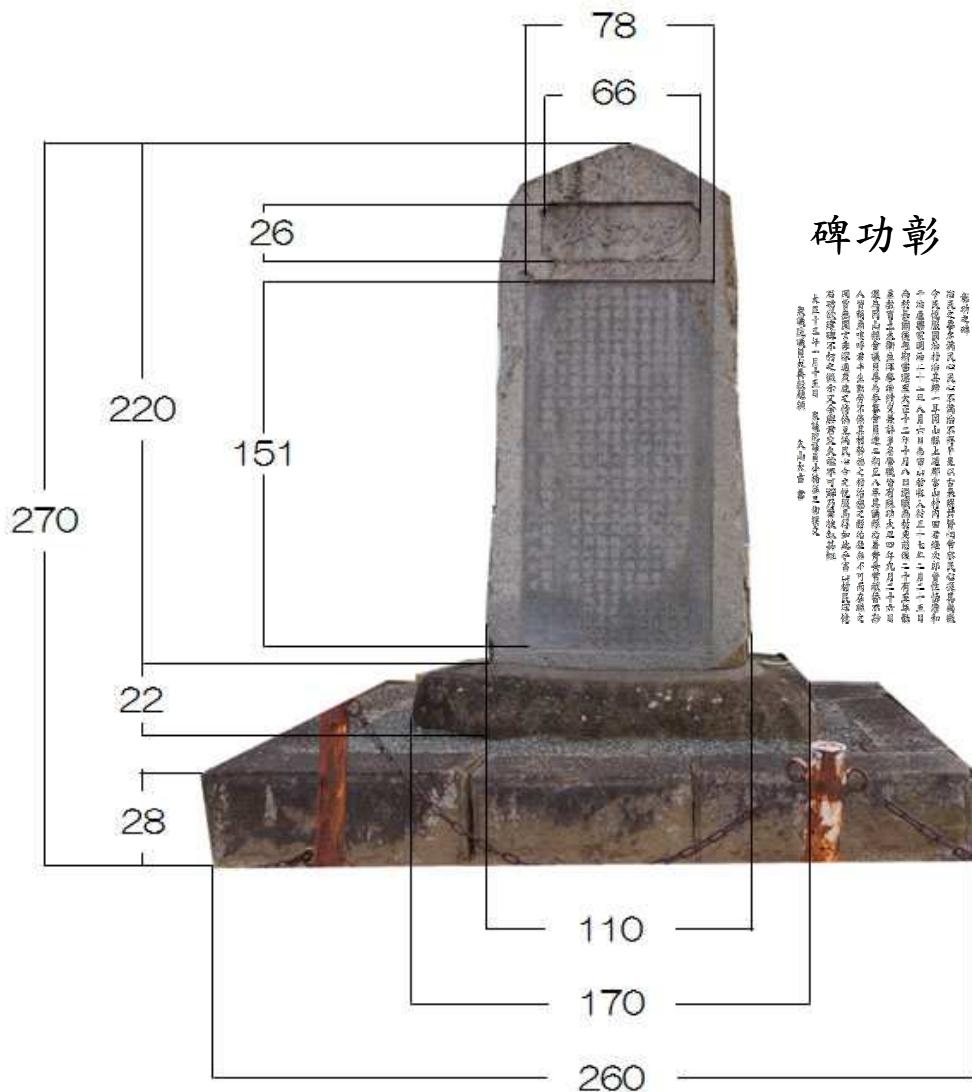
鎮座 : 岡山市中区福泊 327 番地

来歴： 彰功之碑は、大正 13 年 1 月 15 日に当時役場の敷地であった現在の場所に建立された。その経緯について碑文で読み取れる。が、実際に建立にたずさわった人等詳細は不明である。

材質 : 御影石(花崗岩)

形状：

彰功碑寸法図 (単位: cm)



彰功之碑

治民之要在滿民心民心不滿治不得平是以古來明君賢相常察民心捉其幾微令民悅服國治村治其歸一耳岡山縣上道郡富山村內田君縫次郎資性恬澹和平治產興家明治三十二年八月六日為富山村收入役三十七年二月二十五日為村長爾後每期當選至大正十二年十月八日退職為村吏前後二十有五年勸業教育土木衛生渾舉治績又兼許多名譽職皆有殊功大正四年九月二十六日選為岡山縣會議員尋為參事會員連二期互八年其議縣治着實妥常獻替不尠人皆稱焉嗚呼君半生勤勞不倦其材幹施之村治施之縣治往無不可而在職之間曾無間言非深通衆庶之情偽克滿民心令之悅服烏得如此乎富山村民深憶君功欲建碑不朽之徵余文余與君交久誼不可辭乃案狀叙其概

大正十三年一月十五日 衆議院議員小橋藻三衛撰文

衆議院議員犬養毅題額

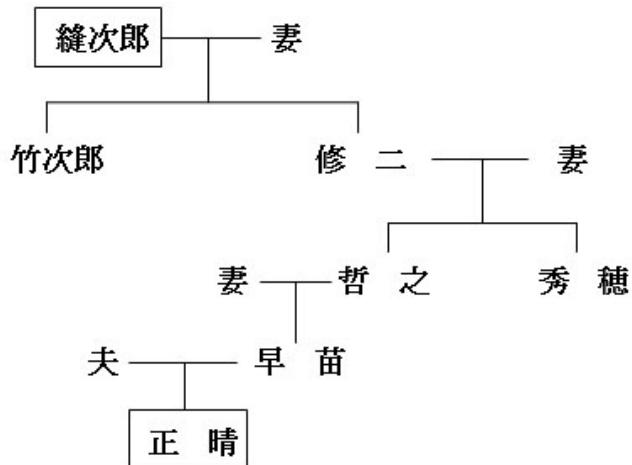
久山大吉書

彰功之碑（書き下し文）

治民の要かなめは民心を満たすに在り。民心満たずして治めれば平を得ず。是を以て古来の名君賢相常に民心を察し、其の機微を捉え、民を悦服えつぶくせしめん。國を治め、民を治めるは帰一あるのみ。岡山県上道郡富山村内田君縫次郎は資性恬淡てんたんにし、和平治産にして家を興す。明治三十二年八月六日富山村収入役と為り、三十七年二月二十五日に村長と為る。村吏と為り前後二十有五年、勸業、教育、土木、衛生、渾まぜてにおいて治績を挙げる。また、多くの名誉職を兼ね、皆珠功有り。大正四年九月二十六日選ばれて岡山県会議員と為る。尋ねて參事会員と為り、連ねて二期八年に亘り、其の議県治、着実妥おだやかにして、常に獻替けんたいすること勘すくなからず。人皆称す、嗚呼君の半生勤労に倦れず、其の材幹之れ村治に施し、之れ県治に施す。往きて在職の間、曾て無間の言非ざることなし。深く衆鹿の情偽に通じ、克く民心を満たし、悦服せしむこと此れ鳥を得るが如くや。富山村民君の功を深憶し、功の碑を建てんと欲す。不朽の徵あきら（しるし）、余文余興ながら久しく交誼ありて辞すことべからず。乃ち其の概ねの案状を叙すなり。

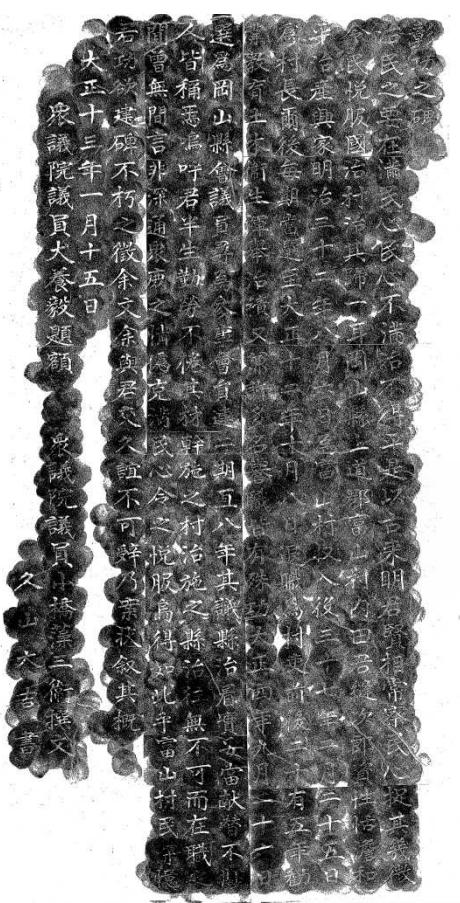
「書き下し文」付記

書き下し文の筆者は、内田縫次郎翁の曾々孫に当たる「大野正晴」氏である。



平成25年当時29歳、津山市在住で山田養蜂場勤務の青年である。

岡山市中区海吉在住の叔父秀穂氏からの話をうけて、この書き下し文を書いて寄稿してくれた。



拓本

記念碑



- 鎮座　： 岡山市中区福泊 327 番地
- 来歴　： 昭和 29 年 5 月に上水道が通水した。総工費 464 万円であった。
当時の組合員数は、278 名であった。昭和 38 年 3 月に富山地区上水道組合が上水道の通水された事を誌した記念碑を建てた。
- 材質　： 御影石（花崗岩）

上水道記念碑寸法図（単位：cm）



地神様



※ 詳細は「(2) 富山学区の地神様」に掲載している。

忠魂碑



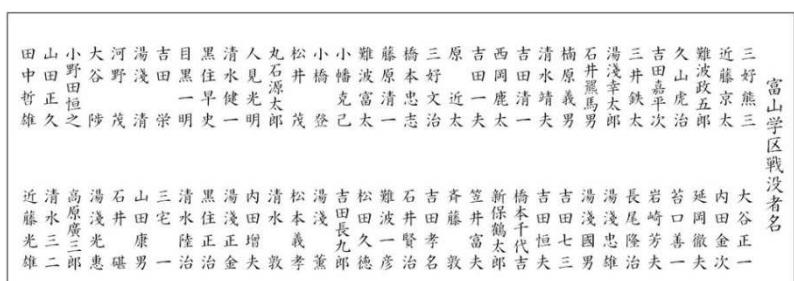
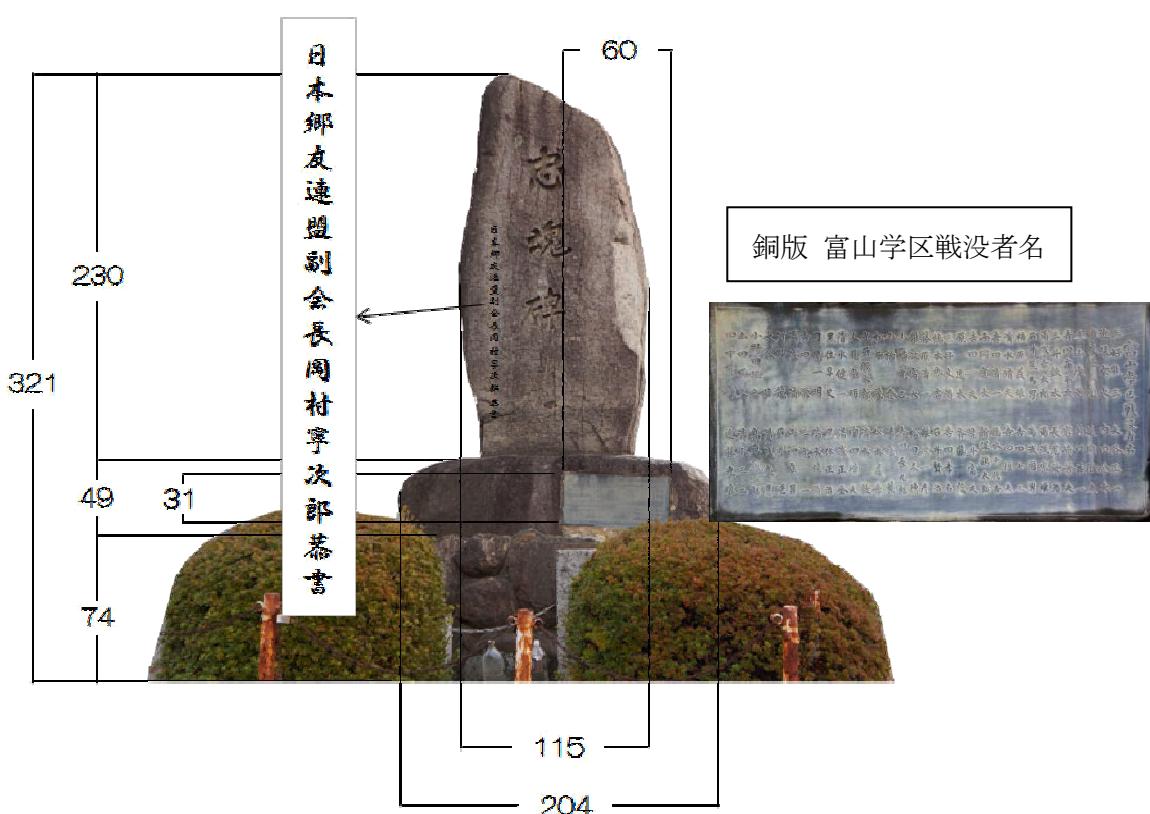
■ 鎮座 : 岡山市中区福泊 327 番地

■ 来歴 : 昭和40年（1965年）頃に遺族会・連合会が中心になって村役場の敷地であった現在の場所に建立したものである。

■ 材質 : 御影石（花崗岩）

■ 形状 :

忠魂碑寸法図（単位：約cm）



富山学区戦没者名

大谷正一	松田久徳	三好熊三
内田金次	難波富太	近藤京太
延岡徹夫	小幡克己	難波政五郎
岩崎芳夫	丸石源太郎	吉田長九郎
清水敦	松井茂	湯浅薰
内田増夫	人見光明	吉田嘉平次
湯浅忠雄	清水健一	久山虎治
長尾隆治	黒住早史	三井鉄太
湯浅國男	清水健一	楠原義男
湯浅正金	目黒一明	吉田清一
湯浅正治	黒住早史	西岡鹿太
清水陸治	吉田一明	吉田一夫
三宅一	吉田榮	原近太
山田康男	吉田恒夫	山田正久
石井礎	橋本千代吉	小野田恒之
笠井富夫	新保鶴太郎	河野茂
齊藤敦	大谷陟	大谷陟
吉田孝名	吉田清一	吉田一夫
石井賢治	原近太	三好文治
難波一彦	藤原清一	橋本忠志
松田久徳	三好熊三	三好文治
湯浅薰	近藤京太	近藤光雄
吉田長九郎	難波政五郎	高原廣三郎
清水敦	吉田嘉平次	清水三二
内田増夫	久山虎治	吉田孝名
人見光明	吉田一明	吉田恒夫
清水健一	吉田清一	齊藤敦
黒住早史	吉田一明	吉田孝名
吉田七三	吉田恒夫	笠井富夫
湯浅國男	橋本千代吉	新保鶴太郎
湯浅正治	吉田清一	大谷陟
清水陸治	吉田恒夫	吉田一夫
三宅一	吉田清一	原近太
山田康男	吉田恒夫	山田正久
石井礎	橋本千代吉	小野田恒之
湯浅光惠	吉田清一	吉田孝名
高原廣三郎	吉田恒夫	吉田孝名
清水三二	吉田清一	吉田孝名
吉田嘉平次	久山虎治	吉田嘉平次
久山虎治	吉田嘉平次	吉田嘉平次
吉田嘉平次	吉田嘉平次	吉田嘉平次

以上福泊の石碑 終わり